

2023年12月21日

日鉄エンジニアリング株式会社

ニュースリリース

【竣工】 広畑バイオマス発電所建設工事

日鉄エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：石俣 行人、本社：東京都品川区、以下「当社」）は、このたび、広畑バイオマス発電株式会社^{※1}（代表取締役社長：田中 啓一、本社：大阪府中央区）より受注した75MW級バイオマス専焼発電所建設工事（所在地：兵庫県姫路市広畑区、以下「本工事」）を竣工しましたのでお知らせいたします。

本工事は、木質チップとパーム椰子殻（PKS）^{※2}を燃料とし、循環流動層（CFB）ボイラ^{※3}を採用した再熱式の高効率なバイオマス専焼発電所の建設で、当社として発電設備および燃料受入・保管・搬送設備一式の設計・機器調達・建設・試運転を初めて一括請負で実施したものです。

また、運転・保守管理業務についても、当社子会社の日鉄環境エネルギーソリューション株式会社が20年間にわたり受託しており、当社グループの強みである計画段階から操業までの一貫したソリューションを提供するとともに、本発電所の安定操業に取り組んでまいります。

当社は、これまで培ってきたエネルギー関連プラントにおける高い専門性に加え、再生可能エネルギー分野での取り組みを通じて獲得した技術・ノウハウを生かし、脱炭素社会の実現へ貢献してまいります。

※1 広畑バイオマス発電株式会社は、大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆、本社：大阪府中央区）の100%子会社であるDaigasガスアンドパワーソリューション株式会社（代表取締役社長：土井 純二、本社：大阪府中央区、出資比率90%）と、九電みらいエナジー株式会社（代表取締役社長：水町 豊、本社：福岡県福岡市、出資比率10%）との共同出資による事業運営会社となります。

※2 パームオイルを製造する過程で生じる副産物で、炭素含有量が高く、燃焼時に多量の熱エネルギーを発生するバイオマス燃料。PKSはPalm Kernel Shellの略。

※3 幅広い性状の燃料を燃やすことができ、燃焼効率が高く、排ガス中の有害物質を低減できる蒸気発生装置。CFBはCirculating Fluidized Bedの略。

【案件概要】

| | |
|-------|-----------------------------|
| 事業主体 | 広畑バイオマス発電株式会社 |
| 所在地 | 兵庫県姫路市広畑区富士町1-79 |
| ボイラ形式 | 循環流動層（CFB）ボイラ（再熱式） |
| 発電端出力 | 約75,000 kW |
| 発電方式 | 蒸気タービン駆動 |
| 使用燃料 | 輸入木質チップ、国産木質チップ、パーム椰子殻（PKS） |

**【外観写真】****【お問い合わせ先】**

サステナビリティ・広報部 広報室：03-6665-2366

URL：<https://www.eng.nipponsteel.com/contact/index.html>

以上